令和３年度 学校通信
第11号 １月31日（月）

旭三小だより

旭川市立旭川第三小学校

「よく見る」「よく聞く」「よく考える」ための方法

校長　三　木　勝　仁

「よく」「きちんと」などの言葉は，それこそ「よく」使われるのですが，難しい言葉だと思います。状況によって「よく」「きちんと」の内容が，「何を」「どうすれば」良いのかという方法とともに変わるからです。場面ごと，状況ごとに「よく見る」「よく聞く」「よく考える」の内容や方法を子どもたちに伝えなければ，伝わるものは少ないように思います。ICTの進歩により，「覚えること」「文字の読み書き」「計算」の役割が変わってきた一方で，「よく見る」「よく聞く」「よく考える」の大切さは一層増し，そのための方法を身につけることが学習の重要な役割となったように思います。

「よく見る」方法は，理科の観察と記録，図工の鑑賞，体育の振り返りなどの活動の中にあります。「よく聞く」方法は，さまざまな話合いはもとより，ポイントとなる大切な言葉を見つける活動の中にもあります。「よく考える」方法は，各教科等の内容に合わせて，さまざまなものを学びます。例えば算数では「順番」「効率」「いつでも使える」など，理科や社会では学習対象について「過去や未来へ時間を広げる」「目の前のことから遥か遠くまで空間を広げる」考え方などを扱います。他の教科でも教科特有の考え方を学び，状況や内容に合わせて使い分けることをねらいとしています。

さて，タブレットPCを用いた学習について，今月号では２年生の取組を担任の竹原教諭に紹介してもらいました。タブレットを使うことで，学習がさらに深まるように工夫した取組を，全学年で取り組んでいます。アナログの活動を土台として，その上にデジタルがあることが肝心なのだと思います。

『デジタルとアナログ』

２学年担任　竹原　江里子

生まれたときからインターネットが身近にある世代のことを「デジタルネイティブ」と呼ぶそうですが，２年生の子どもたちもまさに「デジタルネイティブ」。デジタル機器やインターネットがあって当たり前の環境で育った子どもたちは，タブレットを使った学習に大変意欲的で，色々な学習アプリを使いこなしています。しかしアナログ世代の私はタブレットを使った学習をどのように進めることが子どもたちの力になるのか…試行錯誤の日々でした。

先日，本校で行われた研修の中で講師の方が『アサガオの観察』を例にお話をしていました。「タブレットを使うことによって，アサガオの観察は格段にやりやすくなりました。けれど，タブレットではできないことがあります。それは実際に触ったり，匂いを嗅いだりすることです。それはとても大切なことです。」当たり前のことですが，そのお話を聞いてデジタルにはデジタルの，アナログにはアナログの良さがあり，両方大事なんだ！ということに私は改めて気付くことができました。

算数科「長いものの長さ」の学習では，タブレットを使って「長さの図鑑を作ろう！」の学習に取り組みました。子どもたちは３ｍのテープで校内のいろいろなものの長さを測定し，測定した数値を書き込んだ写真を交流するアプリに送信しました。実際に測定することに加えて，測定の結果を写真に記録し，それらの写真をアプリの中で見合って交流することで，１ｍという量感を確かにし理解を深めることができました。

子どもたちが実際に体を動かす体験的な学習にタブレットをツールとして加えることで，従来の学習よりも分かりやすく理解を深めることができました。これからも「デジタルとアナログのいいとこどり」ができるように学習を進めていきたいと思います。

すばらしい！

「雪の結晶」　「雪の結晶，ないかなぁ」と，児童玄関が開くのを待ちながら，玄関前の柵の上に目をこらしている子がいました。別の朝には，友達の黒いカバンの上やフードの上を探している子たちもいました。結晶の美しい形を鑑賞したり，結晶ごとに異なる形の違いを見いだして楽しんでいたり，結晶に指を寄せると溶けて指に吸い付くようになる表面張力を楽しんでいたり…。「おもしろい」「美しい」ものを見つけて楽しむ姿がすばらしい。

3学期が始まりました

夏休みよりも少し短い２０日間の冬休み。子ども達は休み中，各ご家庭で充実した生活を送り，たくさんの楽しい思い出をつくり，元気な笑顔で登校してきました。

さて，始業式では，２，４，６年生の代表児童が冬休みの思い出とともに，3学期の目標を堂々と発表しました。それぞれに短い3学期を充実したものにし，次の学年に向けて準備を進めたいという意気込みが伝ってくる内容でした。

この発表を他の子ども達は，教室のテレビの画面を通して，真剣に聞いていました。子ども達が次の学年へ自信をもって進めるよう，支援していきます。

仲よくする子
フレンドリー集会

旭川第三小学校では，児童会三役が主体となって，フレンドリー集会を実施しています。目的は三小っ子が仲良くなることです。しかし，コロナ感染予防のため，テレビの画面を通しての活動となり，三役の皆さんは，どうやったらみんなが楽しんだり，交流したりできるか，知恵を絞りました。

先生方の名前を覚えてもらうための「先生ビンゴ」。学校にある物の名前を当てる「シルエットクイズ」。そして，ビンゴやクイズで盛り上がるクラスの様子をタブレットの画面を通して，他のクラスにも伝わるよう，工夫しました。

各教室からは歓声が上がり，とても充実した時間となりました。友達と楽しい時間を共有できたことは，3学期のいいスタートになりました。

校長先生からは，友達と仲よくするためには「よく見て，よく聞いて，よく考えてほしい」というお話がありました。

よく考える子
児童会役員選挙

各クラスでは，朝早くからポスターを書いたり，たすきを作ったりと次の児童会活動に向けて準備を進めています。

児童会役員選挙を運営するのが選挙管理委員会です。選挙管理委員会の委員長は6年生から選ばれました。委員長は「次のリーダーを決める重要な選挙なので，責任をもって進めたい」と話していました。

児童会役員選挙は２月１０日に行われます。この取組を通して，クラスみんなで協力するよさを学び，三小をよりよくしようとする校風が受け継がれることを願い，児童会役員選挙までの取組が子ども達の成長につながるよう支援していきます。

体をきたえる子～
スキー学習

北国の子どもならではの「雪を楽しむ，冬を楽しむ」活動の一つにスキーがあります。

先週で３～６年生のスキー学習が無事に終わりました。スキー学習から戻ってきた子ども達の表情は，たくさん滑って楽しんだ達成感にあふれていました。

さて，今週は1，2年生がスキー場へ行きます。グラウンドで練習した成果を発揮して，是非スキーを楽しんでほしいです。

日	曜	２月の行事予定
１	火	交通安全の日　２年生スキー 児童会
３	木	１年スキー学習
７	月	校内書写展（～25日）
８	火	新一年生入学説明会
９	水	ミニ避難訓練 築瀬先生来校（３，４年生外国語
１０	木	児童会役員選挙 ペッパー配置
１６	水	スクールカウンセラー来校
２１	月	朝会（6年生を送る会）
２２	火	参観日（３，６年生）
２４	木	参観日（２，４年生）
２５	金	参観日（１，５年生）
２８	月	特別日課５時間授業

予定は変わることがありますので，学級通信でご確認ください。